

令和 7 年 12 月 1 日

使用骨材を変更された場合の手続きについて

東関東生コン協同組合
技術委員会

- (1) 協組に届けている使用骨材を変更された場合は、速やかに下記の手続きを済ませて下さい。
- (2) 対象となる骨材は、社内規格及びレディーミクストコンクリート配合計画書に記載する骨材の全てとします。
- (3) 変更された骨材について「使用骨材変更届」に記入して下さい。
- (4) 変更された骨材を含め、提出されている全ての骨材について「使用骨材調査票」に記入して下さい。
- (5) 変更された骨材は下記の要領に従って協組に提出して下さい。
 - 1) 骨材は協組に提出する試料の他に、工場にも同一の試料を保管して下さい。すでに同様のサンプル品を工場で保管してある場合は、新たに保管する必要はありません。協組に提出する試料は乾燥状態として下さい。
 - 2) 試料を入れた袋に油性ペンで下記のように必要項目を明記して下さい。

〇〇生コン(株)〇〇工場 陸砂（茨城県神栖市） 令和〇〇年〇〇月〇〇日採取

〇〇生コン(株)〇〇工場 砕石「石灰石」（栃木県佐野市） 令和〇〇年〇〇月〇〇日採取
--

※上記の項目が記入されていれば体裁はお任せします。

- 3) 提出する試料はそれぞれ下記に示す量を目安として下さい。
 - ①細骨材は 500 g 程度（乾燥試料）
 - ②粗骨材は 400 g 程度（乾燥試料）
 - 4) 試料は協組へ持参又は送付して下さい。
「使用骨材変更届」及び「使用骨材調査票」も一緒に持参又は送付して下さい。
- 以上